

平成21年度
上半期

財 政 事 情



目 次

第1	平成20年度決算のあらまし	
1	概 要	1
2	各会計実質収支等の状況	1
3	一般会計決算額の状況	7
4	町債の状況	7
5	健全化判断比率・資金不足比率（暫定値）	9
第2	平成21年度上半期財政運営のあらまし	
1	予算の規模	10
2	予算の執行状況	12
第3	町有財産の状況	
1	財産の状況	14
	（1）土地及び建物	14
	（2）物 品	15
	（3）有価証券	15
	（4）出資金	16
	（5）基 金	17
	（6）鉱業権	18
第4	一時借入金の状況	
1	一時借入金の状況	19
第5	町税の状況	
1	町税の状況	20

第1 平成20年度決算のあらまし

1 概要

平成20年度の本町財政運営は、一般会計においては、公債費負担適正化計画に基づく財政健全化への取り組みを行いました。が、財政力指数0.18（※高いほど財源に余裕がある。）、実質収支比率0.9%（※3%～5%程度が望ましい。）、経常収支比率94.5%（※75%～80%未満が妥当である。80%以上は弾力性を失いつつある。）、公債費比率16.7%（※10%以内が望ましい。）、起債制限比率13.8%（※15%～20%要注意団体）、公債費負担比率24.1%（※20%危険ライン）、実質公債費比率20.6%（※18%以上になると、新たに地方債を発行して借金する際、財政運営の計画を立てて国や都道府県の許可が必要となる、25%以上になると、単独事業のために地方債を発行することが一部認められなくなり、起債制限団体となる。）など、国の示す基準指数を大きく上回り、厳しい財政運営となりました。

各特別会計においても、一般会計と同様に厳しい財政運営となりましたが、実質収支は黒字となっております。

2 各会計実質収支等の状況

(1) 一般会計

平成20年度一般会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額5,018,233千円で歳入4,667,941千円、歳出4,632,083千円となり、前年度に比べて歳入△102,516千円（△2.2%）、歳出△110,745千円（△2.4%）となりました。実質収支については、35,858千円の黒字となっております。

第1表 一般会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度
歳入総額 (A)	4,770,457	4,667,941
歳出総額 (B)	4,742,828	4,632,083
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	27,629	35,858
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	0
実質収支(C)-(D) (E)	27,629	35,858
単年度収支 (F)	△8,910	8,229
積立金 (G)	18,380	13,897
繰上償還金 (H)	0	31,192
積立金取崩し額 (I)	25,000	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	△15,530	53,318

(2) 国民健康保険特別会計

平成20年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ1,104,752千円に対して、歳入1,105,466千円、歳出1,099,463千円となり、前年度に比べて歳入は△37,394千円(△3.4%)、歳出についても△40,257千円(△3.7%)の減となりました。

実質収支については、6,003千円の黒字となっております。

第2表 国民健康保険特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度
歳入総額 (A)	1,142,860	1,105,466
歳出総額 (B)	1,139,720	1,099,463
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	3,140	6,003
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	0
実質収支(C)-(D) (E)	3,140	6,003
単年度収支 (F)	△895	2,863
積立金 (G)	49	1,593
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	15,000	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	△15,846	4,456

(3) 老人保健特別会計

平成20年度老人保健特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ71,401千円に対して、歳入71,397千円、歳出71,381千円となり前年度に比べて歳入△750,243千円(△1050.8%)、歳出△750,209千円(△1051.0%)となりました。

実質収支については、16千円の黒字となっています。

第3表 老人保健特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度
歳入総額 (A)	821,640	71,397
歳出総額 (B)	821,590	71,381
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	50	16
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	0
実質収支(C)-(D) (E)	50	16
単年度収支 (F)	40	△34
財政調整基金積立金 (G)	0	0
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	0	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	40	△34

(4) 介護保険特別会計

平成20年度介護保険特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ616,189千円に対して歳入615,324千円、歳出592,280千円となり、前年度に比べて歳入は39,318千円(6.4%)、歳出は42,396千円(7.2%)となりました。

実質収支については、23,044千円の黒字となっています。

第4表 介護保険事業特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度
歳入総額 (A)	576,006	615,324
歳出総額 (B)	549,884	592,280
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	26,122	23,044
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	0
実質収支(C)-(D) (E)	26,122	23,044
単年度収支 (F)	△2,910	△3,078
財政調整基金積立金 (G)	12,479	10,613
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	0	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	9,569	7,535

(5) 後期高齢者医療特別会計

平成20年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ68,305千円に対して歳入67,691千円、歳出67,004千円となりました。

実質収支については、687千円の黒字となっています。

第5表 後期高齢者医療特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度
歳入総額 (A)	0	67,691
歳出総額 (B)	0	67,004
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	0	687
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	0
実質収支(C)-(D) (E)	0	687
単年度収支 (F)	0	687
基金積立金 (G)	0	0
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	0	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	0	687

(6) 奨学資金特別会計

平成20年度奨学資金特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ16,357千円に対して歳入16,357千円、歳出16,324千円となり、前年度に比べて歳入413千円(2.5%)、歳出398千円(2.4%)となりました。

実質収支については、33千円の黒字となっています。

第6表 奨学資金特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度
歳入総額 (A)	15,944	16,357
歳出総額 (B)	15,926	16,324
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	18	33
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	0
実質収支(C)-(D) (E)	18	33
単年度収支 (F)	△339	15
基金積立金 (G)	9,163	8,858
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	6,777	7,497
実質単年度収支F+G+H-I (J)	2,047	1,376

(7) 下水道事業特別会計

平成20年度下水道事業特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ528,385千円に対して歳入506,014千円、歳出479,311千円となり、前年度に比べて、歳入155,525千円(30.7%)、歳出129,088千円(26.9%)の増となりました。

実質収支については、660千円の黒字となっています。

第7表 下水道事業特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度
歳入総額 (A)	350,489	506,014
歳出総額 (B)	350,223	479,311
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	266	26,703
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	26,043
実質収支(C)-(D) (E)	266	660
単年度収支 (F)	△575	394
財政調整基金積立金 (G)	0	0
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	0	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	△575	394

(8) 農業集落排水事業特別会計

平成20年度農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ716,716千円に対して歳入716,862千円、歳出715,687千円となり、前年度に比べて歳入△72,761千円(△10.1%)、歳出△73,120千円(△10.2%)の増となりました。

実質収支は、1,175千円の黒字となっています。

第8表 農業集落排水事業特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	平成20年度
歳入総額 (A)	789,623	716,862
歳出総額 (B)	788,807	715,687
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	816	1,175
翌年度へ繰越すべき財源(D)	112	0
実質収支(C)-(D) (E)	704	1,175
単年度収支 (F)	30	471
財政調整基金積立金 (G)	0	0
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	0	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	30	471

(9) 合併処理浄化槽事業特別会計

平成20年度合併処理浄化槽特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ14,443千円に対して歳入14,458千円、歳出14,224千円となり、前年度に比べて歳入△632千円(△4.4%)、歳出△690千円(△4.9%)となりました。

実質収支は、234千円の黒字となっています。

第9表 合併処理浄化槽事業特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	20年度
歳入総額 (A)	15,090	14,458
歳出総額 (B)	14,914	14,224
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	176	234
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	0
実質収支(C)-(D) (E)	176	234
単年度収支 (F)	2	58
財政調整基金積立金 (G)	0	0
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	0	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	2	58

(10) 国民宿舎特別会計

平成20年度国民宿舎特別会計歳入歳出決算額は、歳入歳出予算額それぞれ94,710千円に対し、歳入94,713千円、歳出94,628千円となり、前年度に比べて歳入は△94千円(△0.1%)、歳出は△78千円(△0.1%)となりました。

実質収支については、85千円の黒字となっております。

第10表 国民宿舎特別会計実質収支の状況

(単位：千円)

区 分	平成19年度	20年度
歳入総額 (A)	94,807	94,713
歳出総額 (B)	94,706	94,628
歳入歳出差引(A)-(B) (C)	101	85
翌年度へ繰越すべき財源(D)	0	0
実質収支(C)-(D) (E)	101	85
単年度収支 (F)	99	△16
積立金 (G)	583	501
繰上償還金 (H)	0	0
積立金取崩し額 (I)	0	0
実質単年度収支F+G+H-I (J)	682	485

(11) 水道事業会計

平成20年度水道事業会計の収益的収支の決算は、予算額207,046千円対して、収入決算額は208,909千円、支出決算額は198,633千円で差し引き10,276千円の黒字となりました。

一方、資本的収支においては、収入予算額33,537千円に対し、決算額は、33,538千円、支出予算額87,564千円に対して、決算額は85,114千円となりました。不足額の51,576千円は、過年度損益勘定留保資金51,576千円で補てんしました。

第11表 水道事業会計決算の状況

(単位：千円)

収益的収入	収益的支出	差 引
208,909	198,633	10,276
資本的収入	資本的支出	差 引
33,538	85,114	△ 51,576

3 一般会計決算額の状況

第12表 一般会計決算状況

歳入 (単位：千円)

款名	決算額	歳入構成比
町税	473,792	10.1%
地方譲与税	74,038	1.6%
利子割交付金	2,318	0.0%
配当割交付金	356	0.0%
株式等譲渡所得割交付金	80	0.0%
地方消費税交付金	54,166	1.2%
自動車取得税交付金	18,783	0.4%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	6,692	0.1%
地方特例交付金	5,928	0.1%
地方交付税	2,634,761	56.4%
交通安全対策特別交付金	886	0.0%
分担金及び負担金	78,769	1.7%
使用料及び手数料	106,483	2.3%
国庫支出金	248,645	5.3%
県支出金	332,044	7.1%
財産収入	31,424	0.7%
寄附金	7,188	0.2%
繰入金	54,681	1.2%
繰越金	27,630	0.6%
諸収入	152,677	3.3%
町債	356,600	7.6%
収入合計	4,667,941	100.0%

歳出 (単位：千円)

款名	決算額	歳出構成比
議会費	87,467	1.9%
総務費	678,019	14.6%
民生費	837,679	18.1%
衛生費	407,586	8.8%
農林水産業費	546,190	11.8%
商工費	197,204	4.3%
土木費	309,061	6.7%
消防費	145,180	3.1%
教育費	399,256	8.6%
災害復旧費	84	0.0%
公債費	1,023,674	22.1%
諸支出金	683	0.0%
歳出合計	4,632,083	100.0%

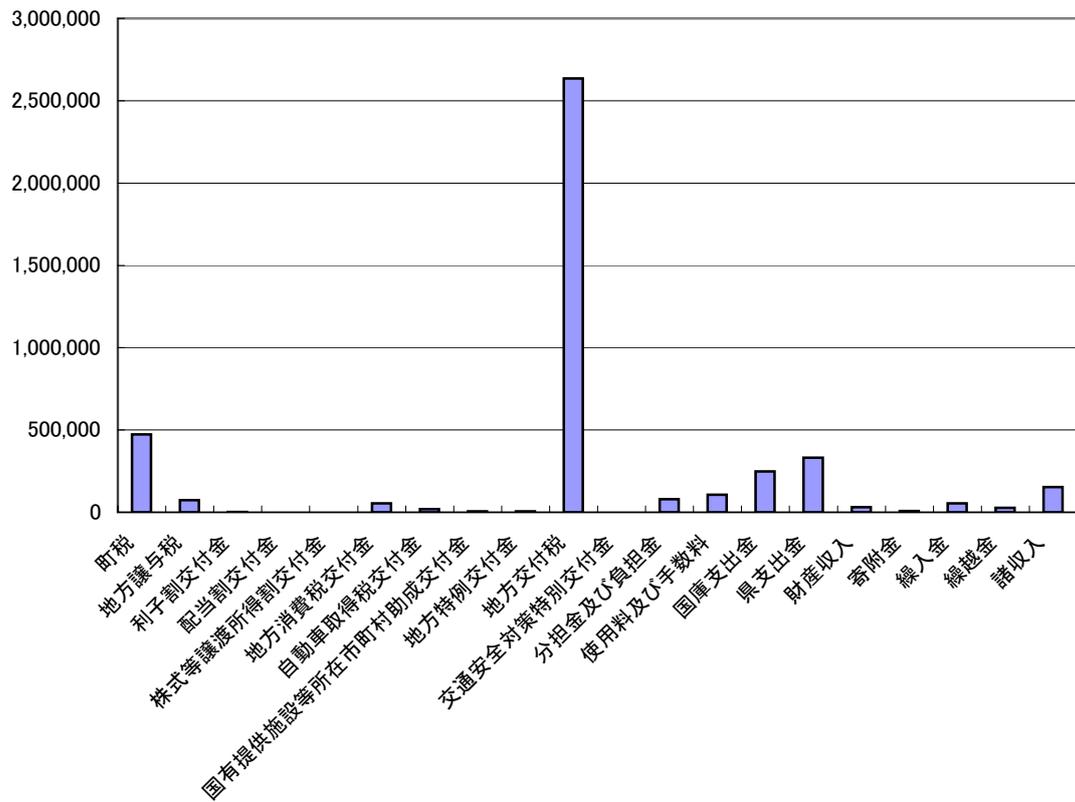
4 町債の状況

第13表 会計別起債残高

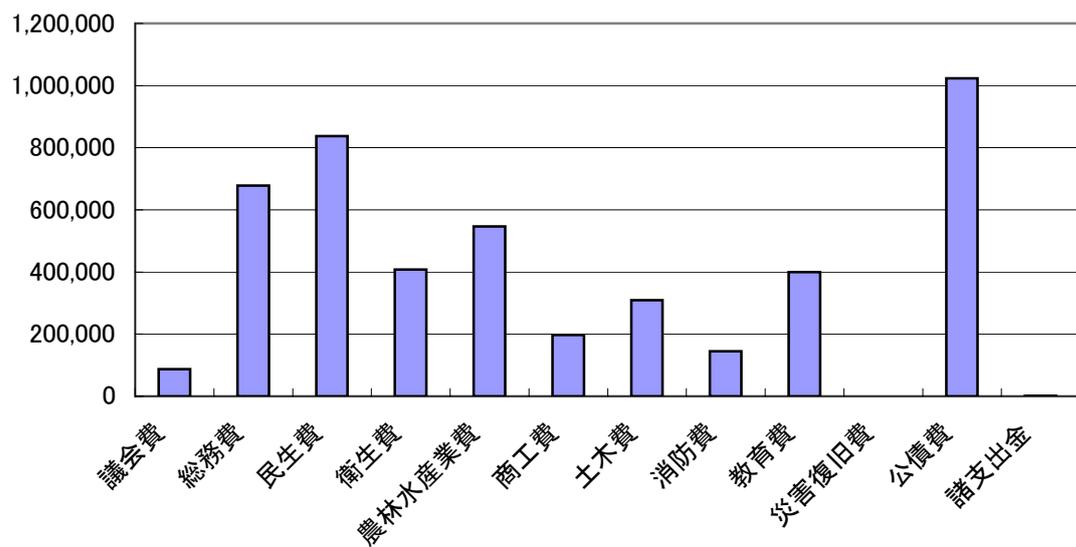
(単位：千円、人)

区分	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
一般会計	8,542,584	8,265,569	8,090,010	7,595,676	7,081,775
下水道事業特別会計	1,339,252	1,377,220	1,371,436	1,371,720	1,397,705
農業集落排水事業特別会計	673,716	786,285	916,443	1,174,781	1,396,699
合併処理浄化槽特別会計		5,600	13,700	19,100	23,800
国民宿舎特別会計	820,865	755,703	688,177	618,202	545,689
水道事業会計	1,432,092	1,409,936	1,389,452	1,360,086	1,317,842
計	12,808,509	12,600,313	12,469,218	12,139,565	11,763,510
町民1人当たりの額	1,786.2	1,775.4	1,801.9	1,764.5	1,721.3
人口	7,171	7,097	6,920	6,880	6,834

平成20年度一般会計決算歳入



平成20年度一般会計決算歳出



5 健全化判断比率・資金不足比率(暫定値)

県や市町村の財政を適正に運営することを目的として、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」が平成19年6月に公布されました。従来の再建法制では、地方公共団体の普通会計において赤字額が標準財政規模の20%を超えるといきなり財政再建団体となり、注意喚起の段階がありませんでした。また、特別会計や企業会計にいくら累積赤字があっても財政再建団体とならず、地方公共団体全体の姿を反映したものではありませんでした。

財政健全化法では、「早期健全化」と「財政再生」の2段階で財政悪化をチェックするとともに、特別会計や企業会計も併せた連結決算により地方公共団体の財政状況をより明らかにしようとするものです。

本町の指標は基準値内ですが、今後とも行財政改革の推進を図り、財政のスリム化を図る必要があります。

(1) 健全化判断比率

実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
— (15.0)	— (20.0)	20.6 (25.0)	184.3 (350.0)

備考

- ① 実質赤字比率及び連結実質赤字比率がないため、「—」を記載しました。
- ② 国が示した早期健全化基準を括弧内に記載しました。

*用語説明

○実質赤字比率

福祉、教育、まちづくり等を行う地方公共団体の一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの。

○連結実質赤字比率

すべての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体としての赤字の程度を指標化し、地方公共団体全体としての財政運営の悪化の度合いを示すもの。

○実質公債費比率

借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの程度を示すもの。

○将来負担比率

地方公共団体の一般会計等の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの。

(2) 資金不足比率

特別会計の名称	資金不足比率 (%)	経営基準化基準 (%)
水道事業会計	—	20.0
下水道事業特別会計	—	20.0
農業集落排水事業特別会計	—	20.0
合併処理浄化槽特別会計	—	20.0
国民宿舎特別会計	—	20.0

備考

- ① 資金不足比率がないため、「—」を記載しました。

*用語説明

○資金不足比率

公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの。

第2 平成21年度上半期財政運営のあらまし

1 予算の規模

平成21年度の当初予算については、前回の財政事情でその詳細を説明いたしましたので、今回その後の予算状況を中心に、平成21年度上半期の財政運営の状況について説明します。

第14表 各会計の補正状況 (単位：千円)

会計名	平成21年度当初予算額	9月までの補正額	現計予算額
一般会計	4,589,000	1,165,232	5,754,232
特別会計	2,500,973	106,806	2,607,779
国民健康保険特別会計	1,077,471	18,083	1,095,554
老人保健特別会計	12,358	4,043	16,401
介護保険特別会計	651,040	23,083	674,123
後期高齢者医療特別会計	78,681	1,468	80,149
奨学資金特別会計	19,346	0	19,346
下水道事業特別会計	117,087	11,638	128,725
農業集落排水事業特別会計	478,278	1,174	479,452
合併処理浄化槽特別会計	19,130	233	19,363
国民宿舎特別会計	47,582	47,084	94,666
合計	7,089,973	1,272,038	8,362,011

第15表 水道事業 (単位：千円)

区分	平成21年度当初予算額	9月までの補正額	現計予算額
収益的収支	212,428	0	212,428
資本的収入	300,494	600	301,094
資本的支出	366,441	8,600	375,041

第16表 一般会計予算款別補正状況

(歳入)

(単位：千円、%)

歳入区分	平成21年度当初予算額 A	9月までの補正額 B	9月補正後現計額	
			現計予算額 (A+B)	構成比
町税	481,706	0	481,706	8.4
地方譲与税	66,200	0	66,200	1.2
利子割交付金	1,400	0	1,400	0.0
配当割交付金	50	0	50	0.0
株式等譲渡所得割交付金	1	0	1	0.0
地方消費税交付金	50,239	0	50,239	0.9
自動車取得税交付金	17,001	0	17,001	0.3
国有提供施設等所在市町村助成交付金	5,500	0	5,500	0.1
地方特例交付金	3,051	5,891	8,942	0.2
地方交付税	2,529,500	43,537	2,573,037	44.7
交通安全対策特別交付金	1,000	0	1,000	0.0
分担金及び負担金	83,033	0	83,033	1.4
使用料及び手数料	126,116	△ 11,940	114,176	2.0
国庫支出金	345,387	961,520	1,306,907	22.7
県支出金	292,924	5,385	298,309	5.2
財産収入	29,245	71	29,316	0.5
寄附金	4,037	137	4,174	0.1
繰入金	2	10,499	10,501	0.2
繰越金	30,000	5,858	35,858	0.6
諸収入	110,608	69,357	179,965	3.1
町債	412,000	74,917	486,917	8.5
歳入合計	4,589,000	1,165,232	5,754,232	100.0

(歳出)

(単位：千円、%)

歳出区分	平成21年度当初予算額 A	9月までの補正額 B	9月補正後現計額	
			見計予算額 (A+B)	構成比
議会費	90,719	444	91,163	1.6
総務費	565,767	1,085,138	1,650,905	28.7
民生費	859,066	13,890	872,956	15.2
衛生費	405,728	9,326	415,054	7.2
農林水産業費	757,605	7,456	765,061	13.3
商工費	164,008	42,018	206,026	3.6
土木費	249,608	△ 9,173	240,435	4.2
消防費	145,945	8	145,953	2.5
教育費	429,864	8,374	438,238	7.6
災害復旧費	172	0	172	0.0
公債費	915,515	0	915,515	15.9
諸支出金	3	0	3	0.0
予備費	5,000	7,751	12,751	0.2
歳出合計	4,589,000	1,165,232	5,754,232	100.0

2 予算の執行状況

平成21年度上半期における各会計予算の収入及び支出の状況は、第17表・第18表・第19表のとおりです。一般会計における歳入の収入済額は2,324,668千円で、予算額に対する収入割合は40.4%です。歳出の支出済額は1,927,700千円で、予算現額に対する支出割合は33.5%となっています。

第17表 各会計予算の執行状況

(平成21年9月30日現在)

(単位：千円、%)

会計区分	歳 入			歳 出		
	予算現額	収入済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
一般会計	5,754,232	2,324,668	40.4	5,754,232	1,927,700	33.5
特別会計	2,607,779	893,542	34.3	2,607,779	1,087,244	41.7
国民健康保険特別会計	1,095,554	410,842	37.5	1,095,554	470,963	43.0
老人保健特別会計	16,401	154	0.9	16,401	403	2.5
介護保険特別会計	674,123	260,405	38.6	674,123	248,937	36.9
後期高齢者医療特別会計	80,149	16,498	20.6	80,149	14,522	18.1
奨学資金特別会計	19,346	10,111	52.3	19,346	9,504	49.1
下水道事業特別会計	128,725	38,904	30.2	128,725	70,549	54.8
農業集落排水事業特別会計	479,452	80,287	16.7	479,452	64,135	13.4
合併処理浄化槽特別会計	19,363	2,367	12.2	19,363	972	5.0
国民宿舎特別会計	94,666	47,008	49.7	94,666	47,115	49.8
計	8,362,011	3,218,210	38.5	8,362,011	3,014,944	36.1

第18表 水道事業

(平成21年9月30日現在) (消費税込)

(単位：千円、%)

区 分	歳 入			歳 出		
	予算現額	収入済額	執行率	予算現額	支出済額	執行率
収益的収支	212,428	78,369	36.9	212,428	56,229	26.5
資本的収入	301,094	389	0.1			
資本的支出				375,041	40,538	10.8

第19表 一般会計款別予算の執行状況

(歳入)

(平成21年9月30日現在)

(単位：千円、%)

科 目	予算現額	収入済額	執行率
町 税	481,706	284,480	59.0
地 方 譲 与 税	66,200	21,593	32.6
利 子 割 交 付 金	1,400	833	59.5
配 当 割 交 付 金	50	134	268.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1	0	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	50,239	33,918	67.5
自 動 車 取 得 税 交 付 金	17,001	3,389	19.9
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	5,500	0	0.0
地 方 特 例 交 付 金	8,942	8,942	100.0
地 方 交 付 税	2,573,037	1,868,804	72.6
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,000	0	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	83,033	27,808	33.4
使 用 料 及 び 手 数 料	114,176	41,668	36.4
国 庫 支 出 金	1,306,907	9,244	0.7
県 支 出 金	298,309	7,135	2.3
財 産 収 入	29,316	3,696	12.6
寄 附 金	4,174	1,368	32.7
繰 入 金	10,501	0	0.0
繰 越 金	35,858	0	0.0
諸 収 入	179,965	11,656	6.4
町 債	486,917	0	0.0
歳 入 合 計	5,754,232	2,324,668	40.4

(歳出)

科 目	予算現額	支出済額	執行率
議 会 費	91,163	44,971	49.3
総 務 費	1,650,905	266,775	16.1
民 生 費	872,956	352,818	40.4
衛 生 費	415,054	232,409	56.0
農 林 水 産 業 費	765,061	190,782	24.9
商 工 費	206,026	93,009	45.1
土 木 費	240,435	77,480	32.2
消 防 費	145,953	93,950	64.3
教 育 費	438,238	191,411	43.6
災 害 復 旧 費	172	41	23.5
公 債 費	915,515	384,054	41.9
諸 支 出 金	3	0	0.0
予 備 費	12,751	0	0.0
歳 出 合 計	5,754,232	1,927,700	33.5

第3 町有財産の状況

町有財産には、公有財産・物品・債券及び基金が含まれますが、これらの町有財産の管理については、条例や規則によってそれぞれの管理に万全を期しております。

1 財産の状況

(1) 土地及び建物

(平成21年3月31日現在) (単位：㎡)

区 分		土 地	建 物		
			木 造	非木造	計
本 庁 舎		2,758.61		1,993.51	1,993.51
その他の 行政機関	その他の施設	17,351.58	19.00	4,101.31	4,120.31
公 共 用 財 産	学校・幼稚園	109,225.00	64.00	22,981.00	23,045.00
	公 営 住 宅	61,814.95		15,378.78	15,378.78
	教 員 住 宅	15,412.00		2,130.00	2,130.00
	その他の施設	278,480.26	1,092.81	23,998.30	25,091.11
宅 地		57,655.00			
田					
畑		39,790.00			
山 林		2,638,331.00			
原 野		87,938.00			
雑 種 地		39,223.00			
そ の 他		20,086.00			
合 計		3,368,065.40	1,175.81	70,582.90	71,758.71

(2) 物 品

(平成21年3月31日現在)

区 分	台数等	区 分	台数等
総務課乗用車	1	保健福祉課小型乗用車	1
消防自動車	14	塵芥収集車	2
農政課ライトバン	0	保健福祉課軽トラック	1
農政課バキューム車	2	税務課ライトバン	1
農政課液肥散布車	1	給食センター(運搬車)	2
農政課軽トラック	1	給食センター(軽ワゴン車)	1
耕地課ライトバン	2	建設課作業車(2tトラック)	1
学校教育課ライトバン	1	タイヤショベル	1
老人ホーム普通ワゴン	1	建設課ライトバン	1
老人ホームバン	1	生涯学習課普通ワゴン	1
産業政策課普通ワゴン	1	産業政策課軽トラック	1
保健福祉課軽乗用車	1	マイクロバス	1
保健福祉課普通ワゴン	1	行政無線一式	1
保健福祉課給食サービス車	1	防災無線通信施設一式	1
保健福祉課デイサービス(バス)	1	合 計	45

(3) 有価証券

(平成21年3月31日現在) (単位:千円)

区 分	現 在 高
大島食糧株式会社株券	30
九州電力株式会社株券	157
沖永良部空港株式会社株券	2,000
株式会社日本エアーコンピューター株券	8,000
南栄糖業株式会社株券	10,000
計	20,187

(4) 出 資 金

(平成21年3月31日現在) (単位:千円)

区 分	現 在 高
鹿児島県市町村土地開発公社出資証券	1,945
奄美群島振興開発基金協会出資証券	95,894
鹿児島県農業信用基金協会出資証券	470
鹿児島県家畜畜産物衛生指導協会出資証券	40
鹿児島県栽培漁業協会出捐金	429
奄美群島地域産業振興出資金	2,934
鹿児島県農業後継者育成基金協会出捐金	2,877
鹿児島県畜産協会寄託証券	735
鹿児島県暴力追放県民会議出捐金	345
奄美群島広域事務組合出資金	55,700
鹿児島県糖業振興協会出資金	7,800
知名町振興開発公社出資金	30,000
かごしまみどりの基金出捐金	714
奄美広域中小企業勤労者福祉サービスセンター出捐金	1,600
鹿児島県環境検査センター出捐金	80
地方公営企業等金融機構出捐金	900
合 計	202,463

(5) 基金

(平成21年5月31日現在) (単位：円)

区 分	現 在 高
財 政 調 整 基 金	40,390,612
減 債 基 金	100,284,778
庁 舎 建 設 基 金	25,899,270
地 域 振 興 基 金	1,253,802
地 域 福 祉 基 金	4,145,000
図 書 購 入 基 金	1,380,138
ふるさと水と土保全基金	10,000,000
ふるさとの緑と水を守る基金	1,606,731
神川ふるさと振興基金	27,112,302
奨学資金貸付基金	24,030,691
土地改良事業基金	10,000,000
ふるさとまちづくり基金	3,804,847
介護従事者処遇改善特例基金	4,135,687
土地開発基金	2,378,675
国民健康保険高額療養資金貸付基金	2,000,000
家畜導入基金	75,946,757
国民健康保険特別会計財政調整基金	5,453,373
介護保険特別会計介護給付費準備基金	41,795,497
国民宿舎特別会計財政調整基金	3,037,970
合 計	384,656,130

※前回の公表で平成21年3月31日末現在は公表いたしましたので、
出納閉鎖日の状況を公表いたします。

第4 一時借入金の状況

1 一時借入金の現在高

(平成21年9月30日現在) (単位：千円)

9	月	末	現	在	高	0
---	---	---	---	---	---	---

※一般会計のみ。

(6) 鉱業権(採掘権)

(平成21年3月31日現在)

区	分	前年度末残高	決算年度中増減高	決算年度末残高	備	考
鉱業権(採掘権)	875・876号	2	0	2	着手延期認可期限	平成22年9月4日
鉱業権(採掘権)	922号	1	0	1	着手延期認可期限	平成22年5月30日
鉱業権(採掘権)	906号 他16件	17	0	17	着手延期認可期限	平成21年6月16日
鉱業権(採掘権)	971号 (共同鉱区)	1	0	1	着手延期認可期限	平成21年5月28日
鉱業権(採掘権)	995号 (共同鉱区)	1	0	1	着手延期認可期限	平成22年9月26日
鉱業権(採掘権)	998号 (共同鉱区)	1	0	1	着手延期認可期限	平成22年10月8日
	計	23	0	23		

第5 町税の状況

1 町税の状況

町税の9月末予算額は、481,706千円で歳入予算額に占める割合は8.4%となっています。
町税の収入状況は、第20表のとおりで調定額は514,920千円、収入済額は284,480千円となっており、収入済額の予算達成率は59.1%、調定に対する収入歩合は55.2%となっています。

第20表 平成21年度町税収入状況

(単位：千円、%)

科 目	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入済額 Cの構成比	収入歩合 C/B
個人町民税	195,147	190,315	93,195	32.8	49.0
法人町民税	16,871	16,920	13,480	4.7	79.7
固定資産税	200,594	238,522	139,431	49.0	58.5
国有資産等所在市町村交付金及び納付金	1,902	1,903	1,903	0.7	100.0
軽自動車税	19,645	22,380	17,713	6.2	79.1
市町村たばこ税	47,546	44,880	18,758	6.6	41.8
鉱産税	1	0	0	0.0	0.0
計	481,706	514,920	284,480	100.0	55.2